

産業経済委員会

【議案】令和4年度松浦市一般会計 補正予算（第4号）（関係分）

○図書館施設用備品購入費217万円については、視覚障害者の方でも読書を楽しめる環境改善のための予算計上であり、妥当と認めました。

○戸籍住民基本台帳費204万円については、マイナンバーカードを持つている方に限り、令和5年度から住民票などの公的証明書がコンビニで交付できるようになるための予算計上であり、妥当と認めました。

○元寇（蒙古襲来）を生かした観光まちづくり推進事業として400万1千円が計上されました。国史跡「鷹島神崎遺跡」への関心を高めるため、元寇（蒙古襲来）を活用した観光振興の取り組みにおけるアクションプランを策定するとともに、元寇を基本テーマとした広報冊子を作成するための予算計上であり、妥当と認めました。

○農業生産資材価格高騰対策事業として4878万5千円が計上されました。肥料、飼料および資材などの価格が高騰していることから、生産者の負担軽減のため、購入費用に対する緊急的な支援を行うための計上であり、妥当と認めました。

所管施設調査

【総務委員会】

7月13日に所管施設調査を行いました。

今回は、飛鳥地区放射線防護施設、鷹島支所、消防署鷹島出張所、福島支所を訪れ、施設の現状を調査しました。

鷹島支所は、雨漏りなどの改修工事が行われていましたが、消防署鷹島出張所については、出張所前側溝周囲の地盤沈下が発生しており、鉄板を置いて緊急車両の出入庫を行っている状態にあり、詰所においても雨漏り等老朽化が著しく、職員の衛生環境も芳しくない状態にあり、防災拠点としての早急な改善が必要であることを確認しました。

また、福島支所においても老朽化が著しく、空調設備も十分に整備されていない状況にあり、行政サービ

スの施設として早期の改善が期待される状況にあることを確認しました。今後の議案審査および政策提言に役立ててまいります。



【消防署鷹島出張所】



【飛鳥地区放射線防護施設】

スの施設として早期の改善が期待される状況にあることを確認しました。今後の議案審査および政策提言に役立ててまいります。



【鷹島支所】

【文教厚生委員会】

6月末に市内10カ所の小中学校の所管施設調査を行いました。

調査内容は、施設の老朽化、児童減少における今後のあり方、そして新型コロナウイルス感染症対策による黙食の状況などです。

老朽化については、各学校の問題点であり、特に雨漏りが各学校の最大の懸念材料であります。その中でも調川小学校は築48年と古く、外壁の剥がれやひび割れが目立ち、所によっては落下している箇所もあり、非常に危険で早期の対応が必要です。次に児童減少の問題については、市内の多くの小中学校の課題です。